

Title	Gallia40号 あとがき・奥付
Author(s)	
Citation	Gallia. 2001, 40, p. 337
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/22217">https://hdl.handle.net/11094/22217</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## あ と が き

仏文学専攻創設50周年、そして新しい世紀。この心革まる節目の年を記念して、今回の『ガリア』は特別記念号として企画しました。32編の論考、日本文学の仏語翻訳、思い出のエッセー、歴代助手が在任当時の研究室の思い出を語ってくれるリレー式のエッセーなど盛り沢山の内容になりました。私自身、この半世紀の間に提出された卒論、修論のテーマの変遷を調べましたが、時期ごとに傾向の違いはあるものの、全体としては、研究対象やテーマが偏ることなく、各時代の様々な作家や作品が研究されており、フランス文学の多様さと豊かさをあらためて感じました。今号に寄せられた論考においては、ちょうど仏文学専攻の研究史の縮図のように、語学、文学、教育学という各ジャンルにまたがると同時に、文学に関しても、ルネサンス時代から20世紀に至るまでの、実に多彩な作家および作品についての興味深い研究成果が発表されており、50周年記念号にふさわしい内容になったと思っています。ご意見、ご感想などお寄せいただければ幸いです。

今回の特別記念号のためには、ガリア会員および卒業生の皆様からは多くのご寄付をいただき、ありがとうございました。またこの号の制作にあたっては、編集委員の藤本武司君、中尾雪絵さんをはじめ院生全員が一致協力してくれたことに対して、心より感謝しています。

21世紀が皆様にとって幸多き時代になりますようお祈り申し上げますとともに、『ガリア』がいっそう充実した学術誌となりますよう、今後ともご協力お願いします。

(和田 章男)

GALLIA XL

2001年3月7日印刷・3月10日発行

〒560-8532 豊中市待兼山町1番5号  
大阪大学文学部フランス文学研究室内

編集発行者 大阪大学フランス語フランス文学会

代表者 柏木隆雄